#### 情熱 責任 真摯 覚悟

埼玉県議会議員

# 子田川



平成31年 3月発行 **速報版 Vol. 12** 

発行:埼玉県議会自由民主党議員団 宇田川ゆきお県政事務所 〒340-0801 埼玉県八潮市八條393 TEL.048-932-4055 FAX.048-934-7099



3月16日 宇田川ゆきお県政報告会 埼玉の未来と八潮の明日を語る。

## 国、県、市との連携で 素晴らしい八潮を つくろう!

宇田川ゆきおは、平成31年3月16日、県政報告会を開催。1期4年の活動報告と八潮にかける熱い想いと政策を語りました。

平成31年3月16日午後7時から八潮市の八潮メセナホールにおいて、宇田川ゆきお県議の県政報告会が開催されました。

当日は約450名もの聴衆が出席する中、宇田川ゆきお県議が、八潮市唯一の県議会議員として、1期4年の活動を振り返るとともに、今後の八潮市の未来について、どのように構想しているのか、そしてその実現に向けて具体的に何をしていくのかを表明する場となりました。また、多くの議員の皆様が、来賓弁士として登壇しました。本稿ではその様子をお伝えいたします。

(編集部)

#### 約450人が見守る中、 宇田川ゆきおが信念を語る!

会は新井孝一副会長の開会の辞のあと、鈴木俊一会長による挨拶でスタート。その後、役員の紹介の後、大山忍八潮市長、三ツ林裕巳代議士をはじめ、関口昌一参議院議員、矢倉克夫参議院議員、髙島直樹東京都議会議員、田村琢実埼玉県議会議員、近隣市長からは木津雅晟三郷市長、浅井昌志草加市長、朝田和宏八潮市議会議長など、多くの来賓弁士が、宇田川ゆ



きおの活動の一端を披露しました。(来賓弁士の方々の発言要旨は中面をご覧下さい)

この中では宇田川ゆきおが力を注いだ子育て支援や教育 分野への成果を紹介して戴くとともに、インフラ整備や災害 などについて、今まで以上に広域的な視点を持って活動して 欲しいという、国・県・市の連携を引き続き重視して、力強く政 策展開をして欲しいという期待の弁も寄せられました。

#### この続きは4面へ

中面は10人の弁士の方々の メッセージを掲載

宇田川ゆきお・経歴・昭和53年八潮市八條生まれ ・八潮市立八條中学校卒業・浦和実業学園高等学校卒業・東京コミュニケーションアート専門学校卒業へ音楽の道へ・八潮市議会議員選挙にて初当選 ●専修大学法学部中退●平成21年、八潮市議会議員選挙にて二期目当選●平成27年、埼玉県議会議員選挙にて初当選●県議会・文教副委員長、自然再生・循環社会対策特別委員、決算特別委員●所属団

体・八潮市商工会青年部、八潮市消防団、 八條有志クラブ他

宇田川ゆきお公式WebSite www.udagawayukio.com/



# 宇田川ゆきおに高まる期待の声

宇田川ゆきおへの厚い信頼と高まる期待! 地元の大山忍八潮市長、三ッ林裕巳衆議院議員を はじめ参議院議員、近隣の市長、都議会、県議会の 同志が集結しました。





八潮市長 広い視野で新しい

県議会議員は、鳥瞰的な視点が必要です。八潮市 だけでなく、三郷市、草加市、越谷市、吉川市といった 県東南部の公益的な視点をもつことが何より大切 です。インフラ整備や災害における連携など、近隣 自治体との協力は必要不可欠です。宇田川県議は 近隣のまちと連携をとりがなら、大きな視点で政策 提言をされてきました。この四年間の活動を糧に、 さらに深化した今後の活動に期待をしています。



衆議院議員

三ツ林裕巳様 強い信頼のもと 県・国の連携を さらに深める

宇田川さんは、私がもっとも信頼を寄せる議員の 一人です。県議会議員は、市と県、県と国の連携の要 です。昨年10月に、妊娠から子育てまで一貫した支 援をする「子育て世代包括支援センター」が八潮市に 設置されました。まさに、これは宇田川県議が市とし っかり連携されている証しです。宇田川県議の力が さらに発揮されるように、これからも手を携えて力 を尽くしてまいります。



木津雅晟様 災害に強いまち づくりへ向けて 力を合わせて

近隣自治体との連携は必要不可欠です。隣市へ とつながる道路は、行き交う皆様の利便性や地域の 活性化に寄与するだけでなく、災害時にはいのちを 守る大切な役割を担います。災害に強いまちづくり が、この地域の共通の課題です。

共有する課題を真摯に取り組んできた宇田川県議 とこれからも、安心安全なまちづくりへ向けて、とも に力を合わせてまいります。



草加市長 浅井昌志様 県東南部の発展へ 一緒に力を あわせます

歴史的にも草加市と八潮市は、密接な関係にあり ます。私自身、八潮は父の故郷であり、他人事とは思 えません。だからこそ、草加市が発展するには、草加 市単独ではなく八潮市と連携をしながらまちづくり を進めることが重要です。そのためには、広域自治 体として埼玉県の協力が必要であり、草加と八潮に 明るい、信頼のある宇田川県議にこれからも期待し ています。



関口昌一様 新進気鋭の県議 として今後に

この四年間、宇田川県議は本当にまめに動いてい ました。八潮市内を隈なく歩き、地元がなにを望ん でいるか、足りないものはなにかを必死に考え、親身 になって課題に対応していました。県庁でも積極的 な政策提言をし、子育て支援に力を注いでいます。

新進気鋭の県議会議員として期待をしていますし これからの宇田川県議の動きに大いに注目していま



参議院議員 矢倉克夫様 将来を見据えた 提言ができる 若手のホープ

政治家は将来を見据えた長い目でビジョンを描く ことができるかがキーとなります。宇田川県議は、 30年先を見据えて、少子高齢社会になるときに一人 ひとりに合わせた医療をどうするか、経済をどうする かを真剣に考えている方です。

政治家としての感覚に優れ、謙虚さをもつ宇田川 県議とこれからも連携をして八潮を元気になるよう に力を合わせてまいります。



田村琢実様 積極的に政策を 考える想いの 強い大切な仲間

宇田川氏が県議会議員となり仲間となってから、 議員政策条例を16制定しました。これは、全国で飛 び抜けてトップです。宇田川県議は虐待禁止条例を 提言するなど、その中心的なメンバーです。また、東 埼玉道路の4車線化が決まるなど、宇田川県議の地 元への熱意は目を見張るものがあります。

同志として、これからも埼玉県民の要望にしっか りと応えた施策に取り組んでまいります。



東京都議会議員 髙島直樹様 都議と県議 横の連携で 広域発展を

都県境である八潮市は、東京都としても重要な地 域です。この四年間、宇田川県議とともに連携をし て活動をしてまいりました。

八潮市のために埼玉県のために一年生議員ながら 奮闘する宇田川県議を間近で見てきたなかで、人間 として声をかけ、かけられる頼りになる人材であると 確信しております。これからも、ともに活動をしてい きたい信頼できる仲間です。



朝田和宏様 八潮の飛躍へ、 宇田川県議と 心をひとつに

この四年間で、八潮市、そして埼玉県に様々な変 化が生じました。この変化に対応し、さらに進化につ なげることができる活動をしてきたのが、宇田川県 議です。変化に対応すること、それをさらに進化に かえる力があれば、八潮市、埼玉県はまだまだ飛躍し ていくものと確信しております。

宇田川県議と心、気持ちをひとつにこれかも、とも に活動をしてまいります。



宇田川ゆきお 連合後援会会長 鈴木俊一様 私たちも支えます。 八潮市のために さらに大きな活動を!

宇田川県議は、県議会で文教副委員長、自然再生 循環社会対策特別委員、決算特別委員として尽力し、 地元にあっては、八潮市の地理的な特性を考え、周 辺の三郷市や草加市、さらに東京都との広域連携に 力を入れ、人脈を拡げてきました。

宇田川県議には、地元経済に新しい風を巻き起こ し、人にも企業にも優しいまちづくりを期待していま す。私たち後援会もしっかり支えて参ります。



### 国、県、市の役割を考える…。八潮市のビジョンの実現には連携が必要です。

#### 国·県·市の分担で行われている行政サービス

私たちが、行政サービスを受ける場合や公共施設を利用する際に、それ が国のものか、県のものか、市のものかを意識することはあまりありません。 しかし、実際には国・県・市それぞれが役割を互いに分担して行政サービスを 提供しています。道路は国道、県道、市道があり、それぞれを国、県、市が維 持管理、整備をしています。中川、綾瀬川のような大河川は、国が管轄し、八 条用水路や葛西用水路、市内の小河川などは県と市が管理しています。大

規模なことは国に、中小規模なことは県、そして身近で日常生活に密 接に関わるものを市が担当するというシステムだということです。こ ています。 のため、八潮市でまちづくりを進めるには、市だけではその範囲が限 られているため、国や県と一体になって行う必要性がここにあります。

#### ▋┃県の持つ能力を八潮市に有効に活かす

市にとって県の存在は重要です。市と県の役割分担では、県は、そ の規模・性質等から市が処理できない事務事業を補完し、財源、情報

等で行政運営を支援し、さらに国や他の市町村間の連絡調整を担っ

八潮市が行う道路網整備や大規模災害対策など広域的な取り組み には、県が主体となります。市独自の財源だけでは賄えないものは県 の支援を求めます。さらに市が政策要望を国に働きかけるためには県 の連絡調整能力を発揮してもらわねばなりません。八潮のビジョンの 実現には、埼玉県に八潮市の立場や考えを着実に伝え、県政に働きか けることが必要なのです。

これらを受けて、登壇した宇田川ゆきおは、皆様のご支援に 感謝を述べるとともに、子育て世代としての生活実感を踏ま え「妊娠から子育てまでのワンストップ子育て支援をより効 果的にできるよう、埼玉版ネウボラの制度改良とさらに幅広 い世代を巻き込んだ大きなビジョンにする」と表明しました。

また、インフラ整備として、大山市長、三ツ林代議士と手を 取り合いながら「外環道パーキングエリア、スマートインター

### 宇田川ゆきお発言要旨

土曜日の大変お忙しい中、たくさんの方にお集まりいただき、心より感謝を申し上げます。4年前にした皆様との約束を実現するように頑張ろうと心に決めて、今まで進んで来ました。 先輩たちからいろいろ教わり、つねに「八潮のため、埼玉のため、自分が何をするべきか」考えてきました。

まずは若い世代としての生活実感を活かし、ワンストップの 子育て支援をできるように制度設計を目指し、「埼玉版ネウボ ラ」として、県議の仲間たちと一緒になって進め、実現しました。 昨年、国で医療基本法が制定される中、これを埼玉に当ては めて、お年寄りも含めたかたちで、多くの世代の人がどうかか われるか、大きいビジョンをもって進めていく決意です。

医療と介護の連携では、将来の病気を予防するための施策を考えていくのが次の私の課題です。高齢化した社会の中で、 年配の方にも、いまからでもできる予防、個人にあったプランを策定できるようにしていきたいと思います。 設置、東埼玉道路との接続について、市、県、国が協力連携し 一体となって早期実現を目指し、邁進していく」との決意を表明し、会場からの万雷の拍手を浴びました。

県政報告会は、その後、篠原亮太市議会議員の音頭による今後の活動への檄を行い、閉会となりました。



高齢者にとって、医療と介護の観点から、お金の問題は切り離せません。子供の頃から将来の年金や医療費をどう計画し、管理し、補うのかという認識を持つことも大事です。こういった観点から制度設計をしっかりしていきます。

ハード面では、特に東埼玉道路、PAが重要です。市長としっかりタッグを組み、早期に実現する覚悟です。ひとりひとりの思いが叶うような政治をつくっていきたいというのが私の思いです。これからの八潮の発展のために、皆様、どうぞ大きなお力をいただき、これからも、皆様との約束を守ることを誓って、私の決意とさせていただきます。



# 特設事務所を開設しました。

お近くにお越しの際は是非、お立ち寄り下さい。 八潮市中央2丁目15-7 Tel.048-932-4055



### ミ二集会を 開きませんか?

宇田川ゆきをがお伺いして、政治のこと、 埼玉県のことをお話しします。少人数で かまいません。ご希望の方や日程、内容 などを下記事務所にお知らせ下さい。